第4章　ロジックツリー展開-小演習解答例

小演習解答例

- 第4章-その1　　小演習
- 第4章-その2　　小演習1
- 第4章-その2　　小演習2

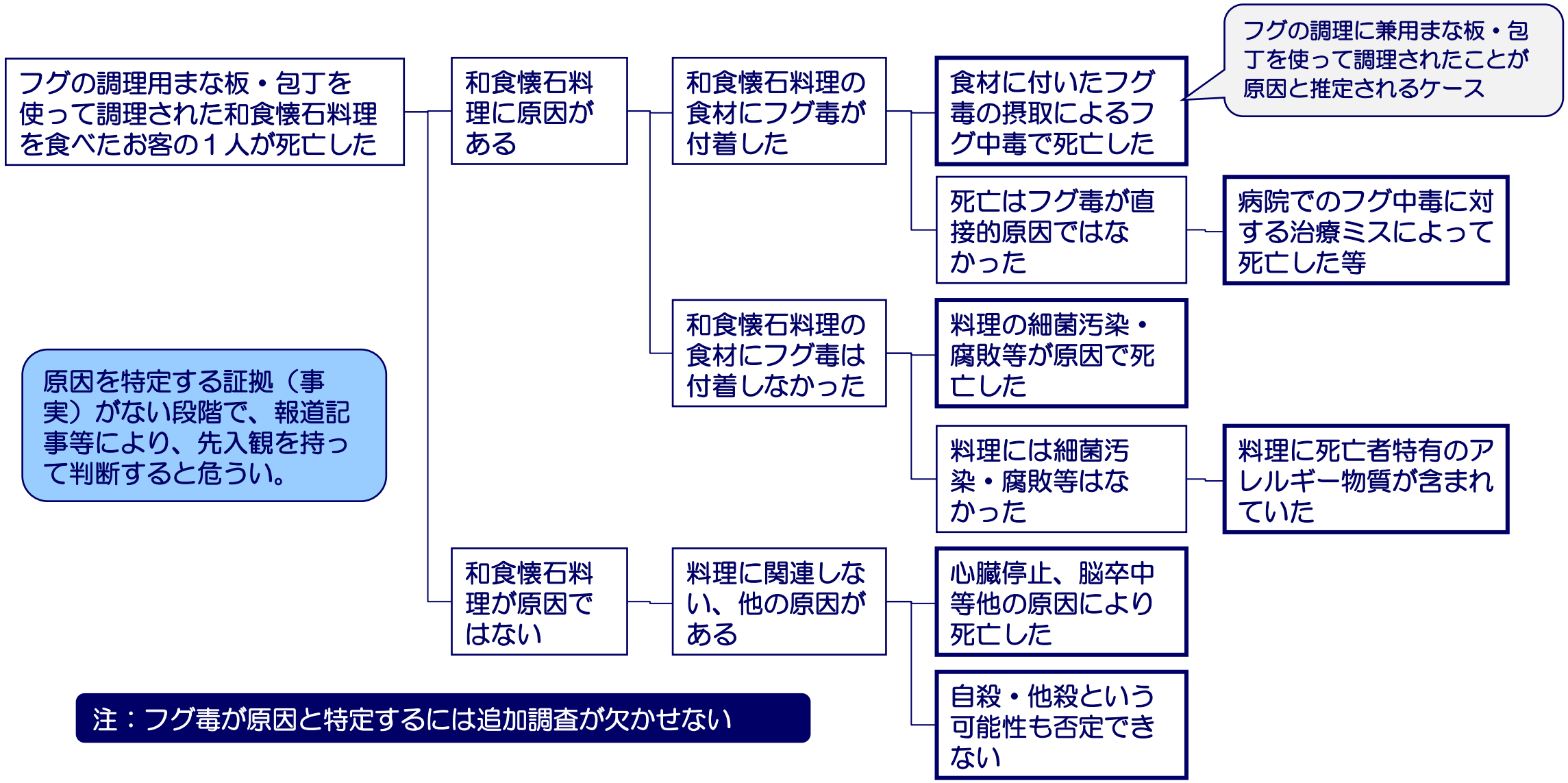
第4章-その1　小演習：原因を探るロジックツリーの作成

下記の報道記事を読んで、お客の死亡原因を探るロジックツリーを作成しなさい

　東京銀座の老舗料理店「江戸座敷」で、一昨日、和食懐石料理を食べた17人のお客のうち1人が下痢の症状を訴え、１人が死亡した。この問題で、料理店ではフグの調理に使うまな板・包丁を、他の鮮魚調理に兼用していたことが都衛生局の調査で分かった。調理士長の話によれば、まな板・さしみ包丁はフグ料理の場合でもさしみ専用なので以前から兼用していたが、いつも必ず丁寧に洗って使っていたという。都はまな板・さしみ包丁の洗浄が不十分であった可能性もあるとみて、調理器具と食材の管理状態を中心に更に調査を続けている。
　フグを扱う調理場には、フグ専用のまな板、包丁等の器具を備え、使用後は十分に洗うように保健所から指導されている。警視庁は、「江戸座敷」を業務上過失傷害容疑で家宅捜索する方針を固めた。

第4章-その1　　小演習：　解答例

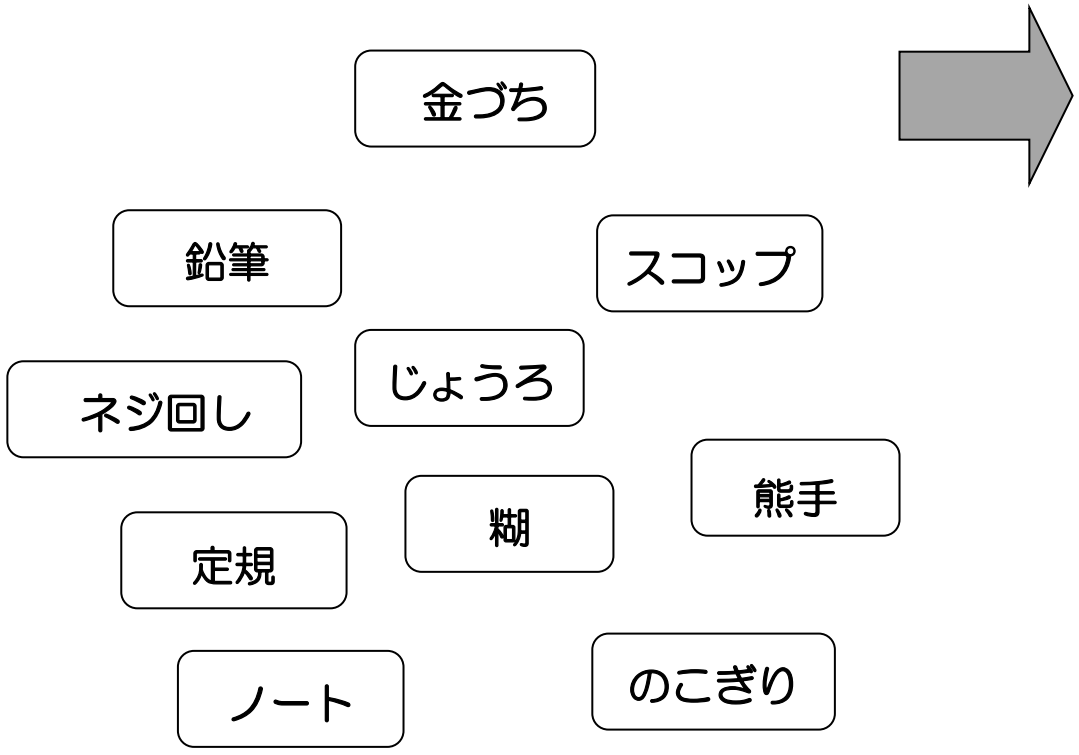
和食懐石料理を食べたお客の１人が死亡した原因を探るロジックツリー例



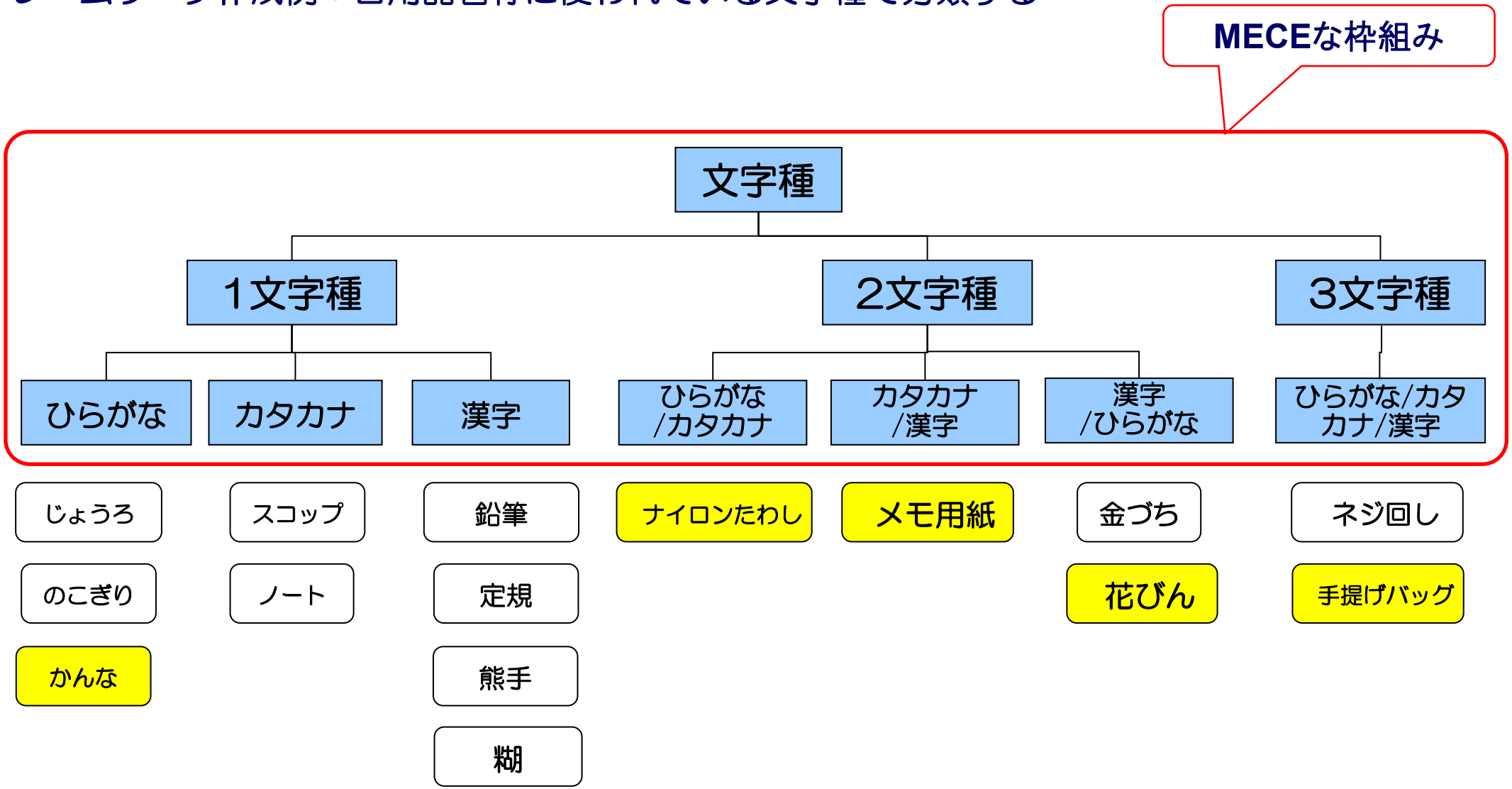
第4章-その2　小演習　1：フレームワークの作成

下記10種の日用品について、「用途で分類する」以外の方法で、フレームワークを作成し、新たな日用品を5種類追加しなさい。ただし、各日用品については、自分の常識的な知見範囲で自由に定義して良い。

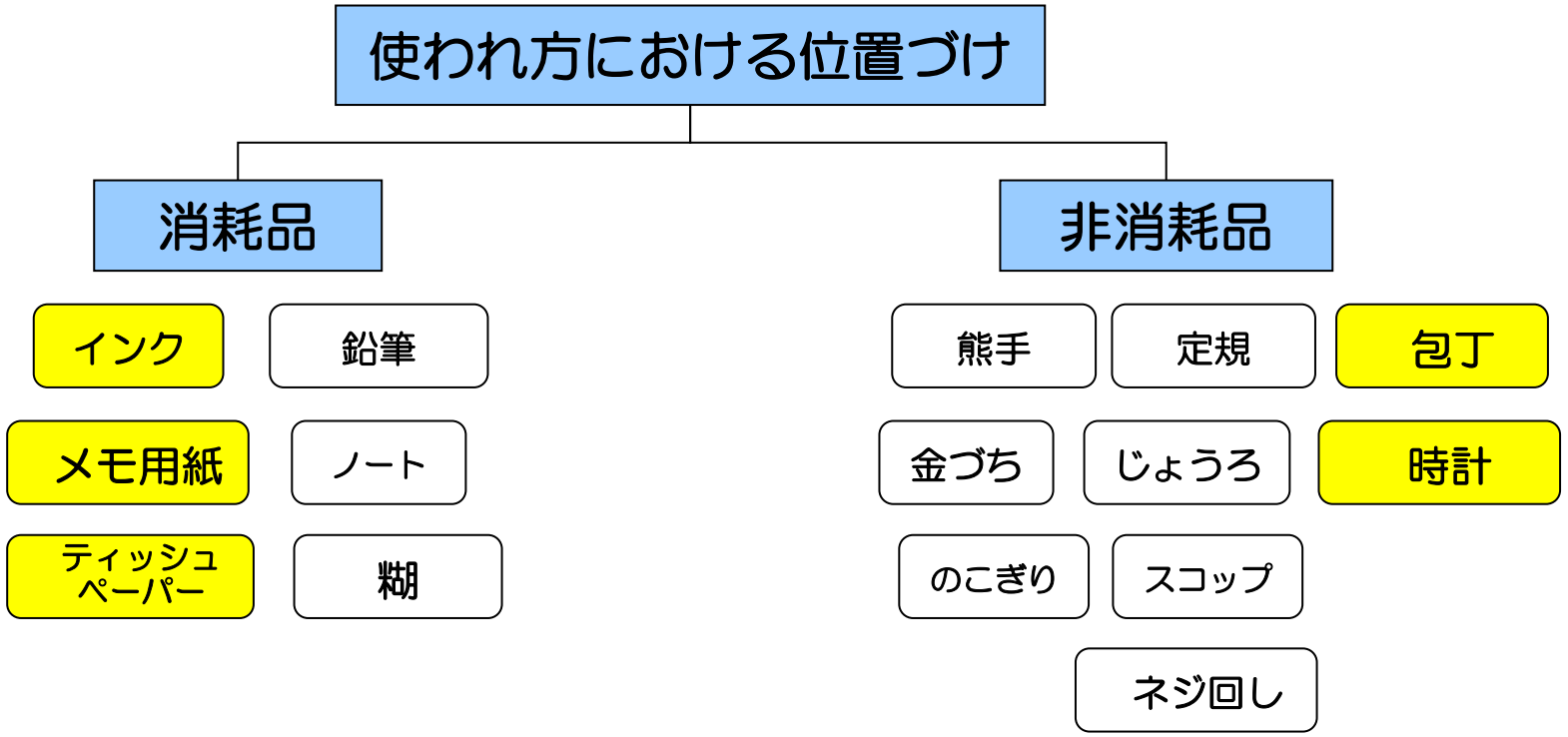
10種類の日用品



フレームワーク作成例：日用品名称に使われている文字種で分類する

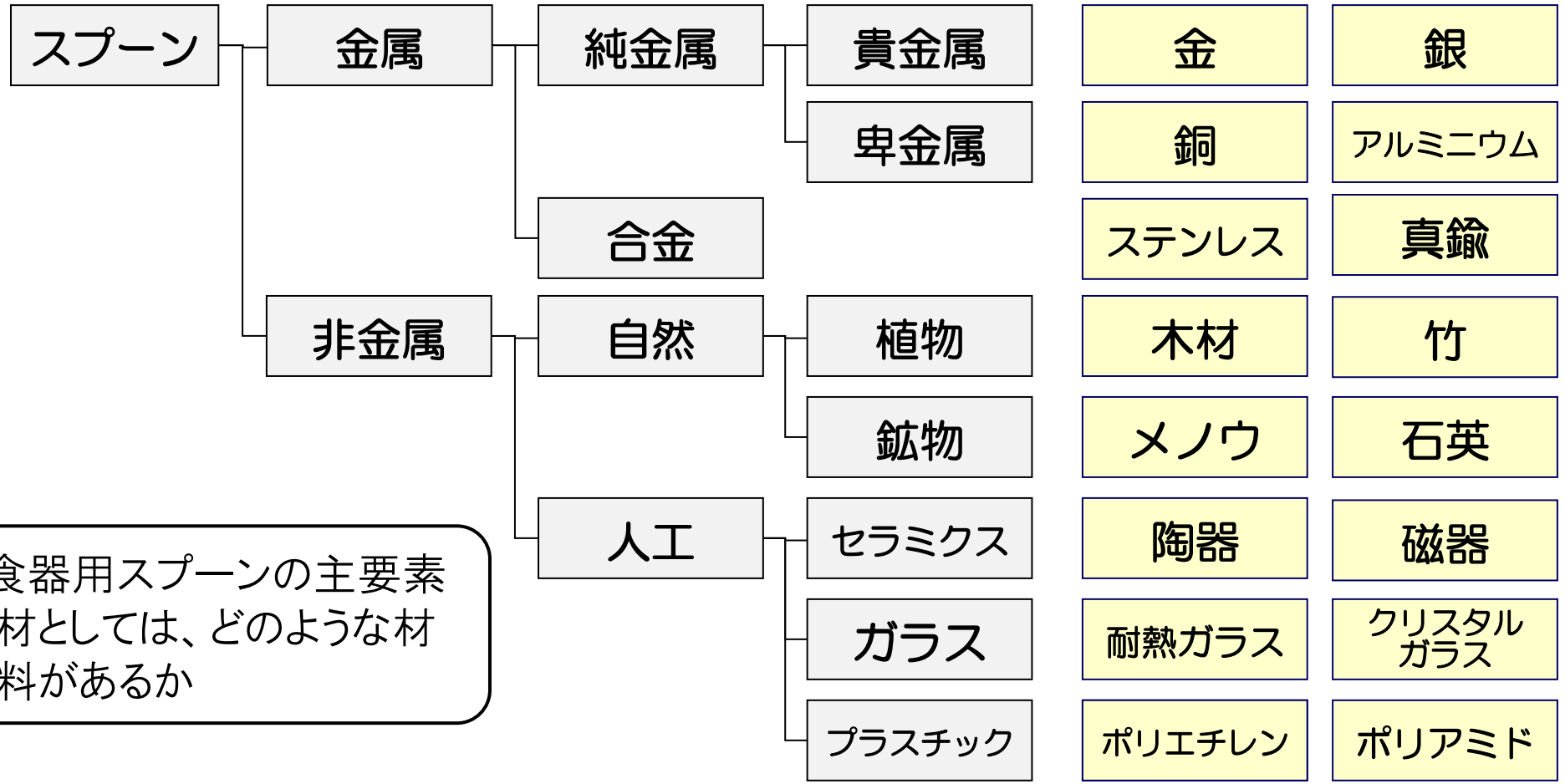


フレームワーク作成例：日用品の使われ方における位置づけで分類する



第4章-その2　小演習2：フレームワークの作成

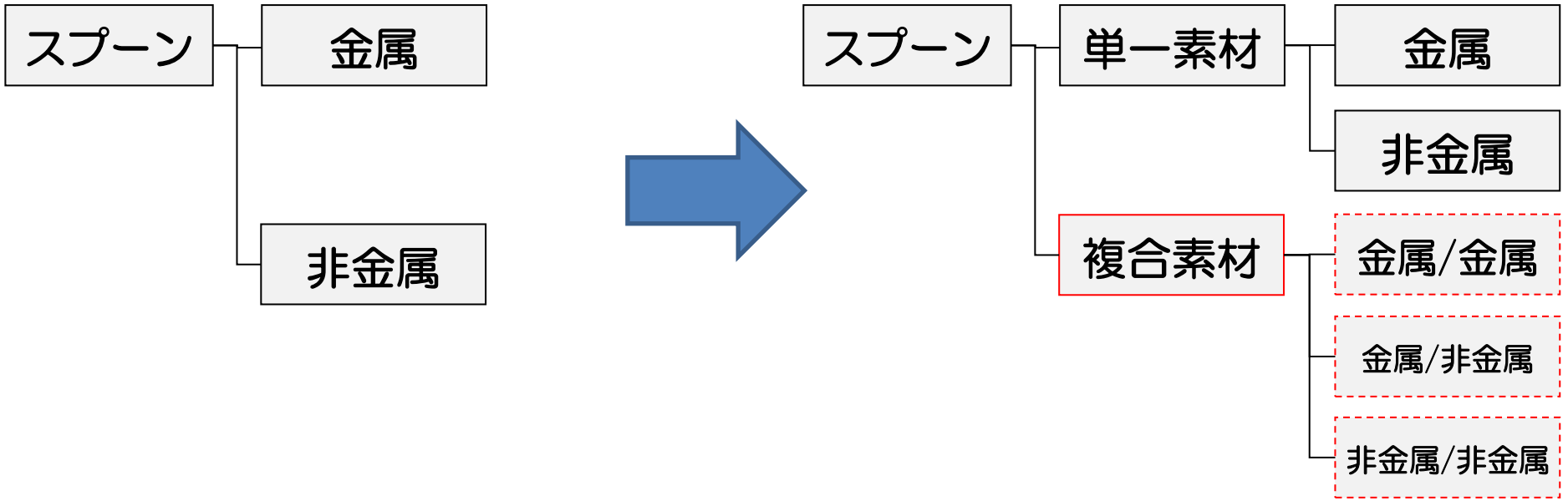
下記の「食器用スプーンの主要材料」について検討したフレームワークには、「鉄製ホーロー引きスプーン」が登場しないと考えられるが、何故か、また、それが登場しやすくするにはどのように変更すれば良いか。



第4章-その2　　小演習2：　解答例

鉄製ホーロー引きスプーンは、製造工程で800℃以上に加熱して、スプーン形状の鉄表面に二酸化ケイ素系ガラス質の皮膜を焼き付けて作られる。スプーンの表面の大半は、ぶ厚いガラス素材で覆われており、構成素材としてのガラスの比率も高い。従って、構成素材は鉄とガラスということになる。

それ故にこのフレームワークの中にフィットする枠組みが見当たらず、「鉄製ホーロー引きスプーン」を登場させるのは難しい。

注）それでもMECEな枠組みであり、たとえば、「金属」の方に登場させてはダメということではない。

下記のように、たとえば、第2階層に単一素材、複合素材という切り口を設けると、「鉄製ホーロー引き」スプーンや、「漆塗り木製」スプーン、「木製ハンドル付きステンレス」スプーンなどを登場させることができる。